五木東小

第28号

学校便り

文責

生田　文明

表現力を高めよう

今年度は、子どもたちの表現力を高めるために、児童集会の中に学級紹介を位置づけ実施してきました。

六月二十六日の五・六年生の学級紹介では、クイズ形式で学級を紹介し、リコーダーによる合奏「茶色の小瓶」と合唱「ゆうき」を発表しました。三・四年生は九月十八日に合唱「アナと雪の女王」ともものまねを行い、十一月二十七日は、二年生が国語「お手紙」の音読劇・合唱三曲・二年生になってできるようになったことの発表を行いました。

三学期に入り、一月十五日には、学級紹介の締めくくりを飾る一年生の発表を行いました。一人一人、三学期のめあてを堂々と発表した後、詩「てんとうむし」の音読・合奏「音のマーチ」・合唱「おもちゃのチャチャチャ」を行いました。歌に合わせて、楽器を鳴らしたり、動作を入れたりして、可愛い仕草で、微笑ましい発表となりました。

今年度、学級紹介を実施したことで、子どもたちは、人前で発表する機会が増え、相手に自分たちの思いや考えを分かりやすく伝えるための内容や方法について考えるようになりました。






子どもたちの表現力を豊かにするためには、学校内外で行われている各種発表会で、自分たちが伝えたいことは何かを明確させ、視聴する側に立って内容や方法を考えさせていくことが大切です。

今後、様々な発表の場で、このことを意識させ、表現力の向上をめざしていきたいと思います。



五木村 新春駅伝大会



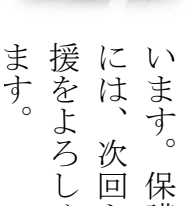
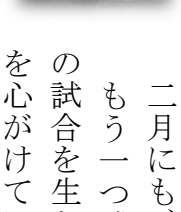
好天に恵まれた十一日（日）、恒例の駅伝大会が開催されました。

当日は、児童六人が流行性耳下腺炎等で参加できなくなり、補欠であった本校職員が、急遽走ることになりました。本校の三チームは、どうにかたすきを最後までつなぐことができました。

結果は、オープン参加を除く十一チーム中、五木東小Ｉ（児童と職員の混成チーム）が七位、五木東小Ｔ（児童のみのチーム）が八位、そして五木東小Ｋ（低学年児童と保護者の混成チーム）が九位でした。

また、申告タイムの部で、なんと五木小Ｉは、タイム差二秒で見事一位となり、そして五木東小Ｔは、小学生だけでたすきをつなぎ、完走できたとして、「頑張って走ったで賞」をいただきました。



地域あげての新春駅伝大会。各団体や地域の絆の深さを感じた大会でもありました。

大会後は、ＰＴＡ体育委員の皆さん手作りの豚汁をごちそうになりました。心も体もお腹も幸せな気分で一杯になった一日でした。

頑張った　なでしこ五木



十日（土）、小体連主催の下球磨ブロックサッカー大会とバドミントン大会に出場しました。

サッカー大会では、体調不良の児童が多く、女子の部のみの参加となりました。結果は、予選リーグを一勝一分けで勝ち上がり、決勝戦に進みました。決勝戦では、あと一歩のところでしたが、０―１で渡小に破れ、準優勝となりました。



バトミントン大会では、今年から山田小が加わり、五校でダブルス・シングルスの試合を行いました。結果は、六年女子ダブルスの部で、山本・髙田ペアが三位に入賞することができました。

二月にも、郡市の両大会が行われます。もう一つ勝ち進むことができるように、今回の試合を生かした練習を心がけてほしいと思います。保護者の皆様には、次回も送迎・応援をよろしくお願いします。